

# 日本万引防止システム協会（JEAS）の新活動宣言

## － 継続的なロス削減をめざしソリューション提案強化 －

わが国の刑法犯認知件数がここ10年で半減する中で、万引犯罪の減少傾向は弱く全刑法犯認知件数の約10.7%を占めるに至った。その特性として、高齢者の犯罪が少年を上回る社会的問題化や組織的万引で高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきている。

お客様の目的は万引防止システムを購入することでは無い。お客様が求めているのは「お店の不明ロスを限りなく減少させること」であり、「安全・安心・快適な環境のお店を作ること」なのだ。その目的を達成するための手段として法令に適ったシステムを購入されている。その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援に力を注ぐべく、関係者の結束力を高めたい。

今後の重点施策として、未然防止や不審者発見のトリガーとしてのEAS機器導入による不明ロスの削減効果の向上、犯罪行為の再発防止につながる防犯画像技術などの新技術との連携効果で、万引をさせない、見逃さない、確かな防犯環境作りに邁進したい。そのためには、小売業経営者様との情報交換の活発化、さらにはシステムを扱う従業員や警備員などの関係の皆様への緊密なサポートが必須である。

さらには対策情報の共有化、情報漏洩などのリスク最小化の継続的な取組みにて、いま推定値4,615億円といわれる全国の万引被害総額を減少させたい。

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、「万引犯罪をさせないお店作り」の推進を通じた地域社会の安全・安心の維持・向上こそ、「犯罪のない社会の実現」につながるとの信念の基、所轄官庁はじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動することを、ここに宣言する。

平成28年6月2日

日本万引防止システム協会 会員一同

アイアンドティテック(株)、IDEC システムズ&コントロールズ(株)、(株)エイジス、(株)S-Cube  
NEC ソリューションイノベータ(株)、エム・ケー・パビック(株)、(株)岡村製作所、沖電気工業(株)  
浙江カン電子会社、(株)キャトルプラン、グローリー(株)、(株)ジーネット、シグマ(株)  
スリーエムジャパン(株)、西武産業(株)、セコム(株)、セフトHD(株)、高千穂交易(株)  
タカヤ(株)、チェスコムアドバンス(株)、(株)チェックポイントシステムジャパン、(株)店舗プランニング  
日本電気(株)、松尾産業(株)、(株)三宅

正会員数 25 社 (50 音順)